

## ベガルタ仙台の経済波及効果について

### 1 概要

2023シーズン終了による観客数の確定を受け、ベガルタ仙台・市民後援会が実施したアンケート調査※1やベガルタ仙台からのヒアリングを基に、ベガルタ仙台ホームゲームの開催が宮城県内にもたらした経済波及効果※2を推計した。

推計に当たっては、観客動員実績のほか、後援会が実施したアンケート調査結果から観客一人当たりの消費額を算出し、宮城県経済波及効果分析ツール（観光消費分析）を用いて試算した。

この結果、ホームゲーム開催による観客の入場料、交通費、飲食費やグッズ購入等に伴う直接効果が約13億円、直接効果から生じる各産業への波及効果（1次、2次）が約6億円、合わせて**約19億円の経済波及効果**と推計した。

なお、前回推計を行った2018シーズンと比較すると、約5億円の減少となった。これは、新型コロナウイルス感染症の影響のほか、J2リーグへの降格により観客動員数が減少したことが主な要因と考えられる。

### 2 推計結果

区 分		2023 シーズン	2018 シーズン	増減（増減率）
前提条件	試合数	21 試合	21 試合	0%
	年間観客数	235,521 人	292,921 人	▲57,400 人(▲19.6%)
	一試合平均観客数	11,215 人	13,949 人	▲2,734 人(▲19.6%)
	観客一人当たりの消費額（日帰り客）	5,341 円	5,065 円	276 円(5.4%)
経済波及効果 A+B		19億円 一試合当たり 0.9 億円	24億円 一試合当たり 1.1 億円	▲5 億円(▲20.8%)
直接効果 A		13 億円	16 億円	▲3 億円(▲18.6%)
1次・2次波及効果 B		6 億円	8 億円	▲2 億円(▲25%)
誘発される雇用者数		192 人	229 人	▲37 人(▲16.2%)

※1 令和5年9月30日(土)にユアテックスタジアム仙台で開催されたロアッソ熊本戦において、観客一人当たりの消費額、年齢層、居住地、交通手段等を調査。有効回答は402件。

※2 経済波及効果測定については、ゲーム開催による観客の消費（直接効果）に加え、飲食やグッズなどの原材料の供給を通じて他の産業の生産にも波及する第一次波及効果と、直接効果及び第一次波及効果によって生み出された雇用者所得が消費に回ることにより、さらに生産を誘発する第二次波及効果を合計したものを経済効果として算出。

また、こうした経済波及効果により、誘発される雇用者数を推計。

ただし、いずれも計算モデルに基づく推計値であることに注意が必要。

(参考) 経済波及効果の年次推移

区 分		2023 シーズン(J2)	2019~2022 コロナにより 実施せず	2018 シーズン(J1)	2017 シーズン(J1)	2016 シーズン(J1)	2015 シーズン(J1)
前提 条件	試合数	21試合		21試合	23試合	20試合	20試合
	年間観客数	235,521人		292,921人	289,707人	287,839人	275,040人
	一試合平均観客数	11,215人		13,949人	12,596人	14,392人	13,752人
	一人当たりの 消費額(日帰り客)	5,341円		5,065円	4,931円	4,971円	4,865円
経済波及効果 A+B		19億円 一試合当たり 0.9億円		24億円 一試合当たり 1.1億円	23億円 一試合当たり 1.0億円	24億円 一試合当たり 1.2億円	22億円 一試合当たり 1.1億円
直接効果 A		13億円		16億円	15億円	15億円	14億円
1次・2次波及効果 B		6億円		8億円	8億円	9億円	8億円
誘発される雇用者数		192人		229人	215人	223人	203人

区 分		2014 シーズン(J1)	2013 シーズン(J1)	2012 シーズン(J1)	2011 シーズン(J1)	2010 シーズン(J1)	2009 シーズン(J2)
前提 条件	試合数	20試合	21試合	21試合	19試合	21試合	25試合
	年間観客数	280,591人	294,222人	316,812人	283,943人	330,287人	328,001人
	一試合平均観客数	14,030人	14,011人	15,086人	14,944人	15,728人	13,120人
	一人当たりの 消費額(日帰り客)	4,654円	4,612円	4,704円	4,921円	4,671円	4,039円
経済波及効果 A+B		21億円 一試合当たり 1.1億円	23億円 一試合当たり 1.1億円	25億円 一試合当たり 1.2億円	23億円 一試合当たり 1.2億円	25億円 一試合当たり 1.2億円	23億円 一試合当たり 0.9億円
直接効果 A		13億円	14億円	15億円	14億円	16億円	14億円
1次・2次波及効果 B		8億円	9億円	10億円	9億円	9億円	9億円
誘発される雇用者数		202人	214人	237人	215人	236人	211人

区 分		2008 シーズン(J2)	2007 シーズン(J2)	2006 シーズン(J2)
前提 条件	試合数	22試合	24試合	24試合
	年間観客数	314,653人	352,432人	346,868人
	一試合平均観客数	14,302人	14,685人	14,453人
	一人当たりの 消費額(日帰り客)	4,284円	4,543円	4,469円
経済波及効果 A+B		23億円 一試合当たり 1.0億円	27億円 一試合当たり 1.1億円	26億円 一試合当たり 1.1億円
直接効果 A		13億円	16億円	16億円
1次・2次波及効果 B		10億円	11億円	10億円
誘発される雇用者数		205人	243人	236人